

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

高校授業料無償化で 貸付停止に 冷た過ぎ 奨学金の 決算委員会で 明らかに

3月5日から始まった予算委員会。南は区の奨学金貸付制度の問題を取り上げました。調べるほどに区の冷たさが明らかになりました。この他にも、子どものショートステイ事業などでも冷たさがはっきり表われました。

	公立学校	私立学校
1年生	1人	1人
2年生	23人	19人
3年生	30人	37人

は授業料が無償
ですが、1年生
上の表のとおり
受けているのは、
現在の、貸付を
00万円です。
相当する約10
は、4分の1に
補正する金額
しました。

今年度の最終補正について質
疑をしました。
区は条例を改定して、昨年
11月から高校生や専修学校生
などに対して貸し付けている
月額13000円の「在学資
金」を公立校生には貸付を
「停止」し、私立校生には1
3000円を差し引いて15
000円を貸し付けることに
しました。当時、共産党は反
対討論をして止めるよう主張
しました。

高校授業料が無償になっ
たことを理由に貸し付
けなくしました

と説明していました。当然で
すし、むしろ貸付ではなく給
付にこそするべきです。
南は質問するに当たって、
区内にある都立学校に問い合
わせると、修学費用として徴
収しているものは裏面の表に
ある内容だということがわか
りました。そして区に、修学
費用をどのようなものと聞

になったために該当者は少な
くなりました。
近隣区の中で「停止」
したのは品川区だけ
しかし、授業料が無償化さ
れたことを理由にして貸付を
「停止」した区は、近隣区
中で品川区だけです。港、世
田谷、目黒、大田は金額はい
ろいろですがそのまま貸し付
けています。
ある区の担当者は、「修学に
必要な費用を貸し付けるので、
授業料が無償になっても他の
費用で必要経費を超えている
のでそのまま貸し付けている」

くと、「授業料、教材その他、また、塾などの生活費用」と答弁しましたが、修学に必要な費用が授業料の他にあるという認識なら、「停止」をす

教科書代	25000円
修学旅行などの積立金	90000円
PTA会費	5600円
生徒会費	4000円
制服・体操着代など	40000～50000万円
交通費	86400円(200円でいけると仮定)
参考書など	10000円

金額は年額です。交通費は一区間分のみの計算です。また、参考書はおおよその費用です。

るべきではありません。区の冷たさがはつきりと現れているではありませんか。

貧困が広がっているのに冷たすぎです

「社会保障と税の一体改革」でいっそうの負担増に大きな不安を感じますが、すでに子育て世代に貧困がのしかかっています。

厚労省の「国民生活基礎調査」によると、相対的貧困率は下がり続け、16%になっています。6～7人に一人が貧困という数字です。また、17才以下の子どもの貧困率は15・7%、前回調査より増えています。母子・父子世帯の貧困率も50・8%。子どもは社会の宝として、しっかりと健全に育てなければいけません。貧困により学びた

いと思っても学べない事態を許すわけにはいきません。教育を受けられるようにするのは国と行政の責任です。

それなのに、授業料が無償になったからと貸付を「無駄」として打ち切るのです。こんな品川区に本当に怒りを感じます。南は区長に向かって「冷たすぎる」といいました。どう受け止めたのでしょうか。受け止めてくれていればまだいいのですが・・。こんなこととして基金を積み上げても「傲慢」になりませんし、区民は喜ばないのではないのでしょうか。

貧困の連鎖を断ち切って、きちんとした教育を受けられるようにすることは私たちの責任です。引き続き全力がんばります。(子どものシヨートステイは次回に報告します)

原発いらないパレードII

3月20日(火・祝日)午前11時より
荏原第5区民集会所に集合して
パレードします

みんなで参加しましょう ネット

生活・雇用・子どもだて

連絡先

南恵子区議会議員

電話(3790)1523

教育など何でもお気軽にご相談ください